

2025年度 第1回広報委員会

〈参加者〉 加藤木、福永、狩野、原島、櫻井、横澤、林、工藤

【LINEワークスの運用状況等】

- ・登録状況、利用状況

現在、登録申請数は145件。ただし、実際にLINEワークスの画面が利用されているかは不明。全メンバートークの記録件数は約79～90件とみられ、全会員の概ね1/3（270人中約90件程度）が利用している。

利用状況はLINEの通知機能などの利便性と、投稿が大量に積み重なった際の閲覧困難さが議論された。

- ・投稿方法、ファイル共有の課題

ファイル投稿時：添付ファイルは各トークのフォルダへ保存し、リンクを貼る運用を実施。直接投稿すると削除できず、保存期間が2年間固定となる点に留意。

容量の問題：現在の使用容量は50GB中約3GB（6%程度）だが、動画や大容量ファイルの投稿が続くと圧迫する可能性があるため、投稿ルールや使い分けの必要性。

1対1のトークではフォルダが作成できず、ファイル送付に工夫が必要。

- ・グループ作成と管理

委員会では管理者が初期設定でグループ作成し、組織名が表示される。一方、個人で作成したグループは管理者側で表示がされず、制限がかからないとの見解。

- ・登録促進および会員管理の課題

現在、全会員の約50%前後が登録済みであり、未登録会員（特に法人ごとに1通のみの登録）の傾向が見受けられる。登録していない人の傾向分析や、登録促進のためのアプローチ（定例会や各会場でのQRコード案内、個別連絡）が必要。今後理事へ未登録者リストを抽出して共有する方向。

【ホームページのサーバー移管、メーリングリスト等について】

サ・ホームページのサーバーが移設予定。バックアップが4月中旬のデータのため、移行後にデータが旧状態に戻る可能性があり。バックアップ方法（WordPressプラグインやデータベースバックアップ）の再確認が必要。

メーリングリストの運用変更

・現行のメーリングリストが使えなくなる（代替案あり）→使用頻度等からすると通常の転送メール方式を採用する方向でもよいのでは。提案がなされた。LINEワークス登録率が100%に近づいた時点で、メーリングリストも廃止方向を検討する。（過去Yahooメールに関する不具合あり、受信設定の見直しの必要性）。

【SNS活用および広報戦略】

SNSの現状と今後の展開

- ・Facebook：フォロワー約237名。
- ・X（旧Twitter）：フォロワー約133名。
- ・Instagramの導入やリンク連携など、各SNSの特性やユーザー層に応じた発信手段の変更や移管は必要になる可能性あり。
- ・LINEワークスは内向け（グループウェア的役割）に重点を置き、外向け発信はFacebookやXなど

で継続する方針。

【広報誌】

のデジタル化

- ・LINEWORKSへの移行に伴い、紙の配布物が廃止される観点から、の広報誌についても、デジタル媒体（LINEワークス上での発行、ホームページ掲載等）への移行が必要。
- ・バックナンバーのデジタル保存、情報の一元化が必要。今年度中には1冊は出したいので、広報誌の会議の日程を別途調整する。

【ZOOMサロン】

- ・LINEワークスの登録促進のため、ZoomやLINEワークスを用いた使い方講座、登録サポートを念頭とした企画→未登録者へその場でレクチャーするなどの仕組み。
- ・具体的なタイミングとして、8月～1月の期間に複数回開催。

〈文責 工藤〉